

中学歴史教科書09年度版を徹底比較 自由社/扶桑社首位 最悪は日本書籍

ジャーナリストの西村幸祐さんが責任編集している「激論ムック」シリーズですが、前回の「世界に愛された日本」に続いて、最新刊は「世界を愛した日本」のテーマで特集が組まれています。テーマがいいですね。因みに次号は六月下旬発売で「NHK大研究」だそうです。これも期待出来そうです。

この中に総力特集「中学歴史教科書2009年版徹底比較」というのがあって、何と42ページから97ページまで凄いボリュームで内容の濃い分析を行っています。発売から時間が経ってしまいましたが、この中から「[南京事件](#)」についての記述を抜粋して紹介します。

なお、教科書の検証結果は自由社（扶桑社）が80点でダントツトップ、以下、東京書籍53点、大阪書籍48点、日本文教出版45点と続き、最下位は日本書籍新社の26点でした。



激論ムックはオークラ出版から1200円で好評発売中です

「南京大虐殺」と「従軍慰安婦」を どう記述しているか

教科書において常に問題になる「南京大虐殺」と「従軍慰安婦」。「南京」に関しては近年歴史の真実が明らかとなり、また「強制連行」の存在にも疑義が呈されている慰安婦。果たして今の教科書は？

一番酷いのは日本書籍

教科書において常に問題になるのは、[南京事件](#)もしくは従軍慰安婦に関する記述である。

まず[南京事件](#)に関しては、各社の具体的な記述をまとめたものを別頁掲載したので、それを参照して頂きたい（下段で紹介）。各社とも事件の存在そのものを肯定する記述になっているものの、その程度には若干のばらつきがある。

特にひどいのが日本書籍新社であり、虐殺者数「二十万人」という具体的な数値を採用している。他の出版社は日本

軍が中国人を「大量に」殺害したという記述を採用しているが、自由社のみ「この事件の犠牲者数などの実態については、資料の上で疑問点が出され、今日でも研究が続いている」と付け加えており、問題点は多いが評価はできる。

「従軍慰安婦」の記述は姿を消したが

つづいて従軍慰安婦に関する記述である。[新しい歴史教科書をつくる会](#)の活躍もあって、この件に関する教科書の記述はめっきり減少し、いまや「従軍慰安婦」という単語自体が教科書から姿を消した。

当然といえば当然のことだが、このような事態改善をもたらしたつくる会の獅子奮迅の活躍は特筆に値しよう。

このような現状にあってもまだに従軍慰安婦の存在を間接的にはあるが、記述している出版社が存在する。[南京事件](#)を虐殺者数二十万と堂々と記述して揮らない日本書籍新社である。以下の記述をご覧ください。

「軍の要請によって、日本軍兵士のために朝鮮などアジアの各地から若い女性が集められ、戦場に送られました。」(日本書籍新社、二〇二頁)。ここでは、「従軍慰安婦」という言葉は使われておらず、彼女らが具体的に何をしていたのかは記述されていない。

何をしていたのかを書きたくないならば、こんな記述自体をやめてしまえばいいと思うのだが、そうしたくはないらしい。

要するに、中学生たちに、想像力を働かせて、何をしていたか考えなさい、というわけだ。実に、いやらしい教科書だといわざるをえない。

「慰安婦」について詳しく書くことはできないが、彼女らは、日本軍が強制的に「性奴隷」としたわけではない。彼女らは奴隷ではなく、軍の要請を請けた売春斡旋業者たちによって雇われていたのである

たしかに上記の記述には「軍の要請」とある。「要請」ということはそこには、軍から「若い女性を集める」ことを要請された主体、つまり売春斡旋業者が記述されなくてはならない。しかし上記の一文にはその主体が明記されることはない。この問題をも日本軍の悪行に仕立て上げたいからであろう。

そしてさらに問題なのは、上記の一文がいわゆる「パターン死の行進」など、日本軍の「アジアでの蛮行」を書き連ねた文脈のなかに織り込まれていることである。

このような作為的な記述は、これを読んだ中学生は「残酷な日本軍がアジアの女性たちを強制して性奴隷として酷使していたのだ」と無意識のうちに理解してしまうだろう。

このような巧妙に考え出された詐欺的な記述は即刻削除されねばならない。



チャンネル桜への出演も含めて大活躍の西村幸祐氏（写真は第二回NHK抗議デモの際の挨拶から）

南京事件に関する各歴史教科書の記述

【東京書籍】

戦火は華北から華中に拡大し、日本軍は、同年末に首都南京を占領しましたその過程で、女性や子どもをふくむ中国人

を大量に殺害しました(南京事件)。

欄外注:この事件は、南京大虐殺として国際的に非難されましたが、国民には知らされませんでした。

【清水書院】

日本軍の物資の補給体制はきわめて不十分だった。日本軍は、占領した地域で物資や労働力を徴発し、食料などもその地で確保した。このため物資の略奪・放火・虐殺などの行為もしばしば発生した。とくに南京占領にさいしては、老人・女性・子どもまで含めた民衆を無差別に殺害した。戦死した兵士もあわせたこのときの死者の数は、多数にのぼると推定されている。諸外国は、この南京大虐殺事件を強く非難したが、当時の日本人のほとんどはこの事実さえ知らなかった。

【帝国書院】

南京では、兵士だけでなく、女性や子どもをふくむ多くの中国人を殺害し、諸外国から「日本軍の蛮行」と非難されました(南京大虐殺)。しかし、このことは、日本国民には知らされませんでした

【日本書籍新社】

年末には日本軍は首都南京を占領したが、そのさい、20万人ともいわれる捕虜や民間人を殺害し、暴行や略奪もあとをたたなかったため、きびしい国際的非難をあびた(南京事件)。

【日本文教出版】

日本の戦線は、中国の主要都市をはじめ、各地に広がっていった。日本軍は、ナンキン占領のとき、大ぜいの中国民衆を殺し(南京虐殺事件)、国際的に非難されたが、日本の国民には知らされなかった。

【大阪書籍】

日本軍は、各地ではげしい抵抗にあいながらも戦線を広げ、12月に占領した南京では、捕虜のほか、婦女子をふくむ多数の住民を虐殺しました(南京事件)

欄外注:南京事件は、日本ではその事実を知らされず、戦後の極東国際軍事裁判で、その規模や犠牲者の実態が初めて明らかにされました。ただ、被害者数については、さまざまな調査や研究が行われていて確定されていません。

【教育出版】

日本軍は次々に戦線を拡大し、同年12月、中国の首都南京を占領しました。このとき、日本軍は混乱なかで、多数の捕虜や住民を殺害して、国際的に非難を受けました(南京事件)。

欄外注:このことは当時、国民には知らされませんでした。

国民がこのことを知ったのは第二次世界大戦後でした。

【扶桑社】

日本軍は国民政府の首都南京を落とせば蒋介石は降伏するだろうと考え、12月、南京を占領した。


欄外注:このとき、日本軍によって、中国の軍民に多数の死傷者が出た(南京事件)。なお、この事件の犠牲者数などの実態については資料の上で疑問点も出され、さまざまな見解があり、今日でも論争が続いている。

//// //

この扶桑社と自由社の南京事件に関する記述は元が同じなので全く一緒ですが、私に言わせると「欄外注」の「日本軍によって」という部分は不満というか違うだろうと思います。というのは様々な資料が明らかになるに従って、多数の中国の民間人犠牲者は、戦闘に巻き込まれたか、主に国民党軍が退却するときに行った蛮行によるものと判断されるからです。もっとも、その記述では検定が通らなかった可能性も高いのですが。

いずれにしても内容的には素晴らしい自由社と扶桑社の歴史教科書ですが、採択率で言うとまだまだこれからという段階です。特に、近現代史の歴史認識は自虐史観がまかり通っている現在、早急に是正しなければならない喫緊の課題ですから、なんとか両社のシェアをもっと上げたいものです。

- 激論ムック「世界を愛した日本」
- 酔夢ing Voice - 西村幸祐 -
- 在日コリアン達の本格的な日本侵略がはじまっていることに気づいて下さい (ねえ、知ってたあ!)

カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし    コメント(9)

タグ: 中学歴史教科書 扶桑社 自由社 激論ムック 西村幸祐 オークラ出版

コメント(9)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by **花うさぎさん**
・イベントガイド

2009/06/08 17:57

講演会「東アジアをどう民主化するか - [中国](#)という存在を前提に」

日時 平成21年6月21日(日) 18時30分～20時45分(18時00分開場)
場所 文京シビックホール スカイホール(文京シビックセンター26階)
東京都文京区春日1-16-21 TEL 03-5803-1100
東京メトロ丸ノ内線「後樂園」駅4bまたは5番出口 徒歩3分、東京メトロ南北線「後樂園」駅5番出口 徒歩3分
都営地下鉄三田線/大江戸線「春日」駅連絡通路 徒歩3分、[JR](#)中央・総武線「水道橋」駅 徒歩8分

内容 基調講演 講師:石平(評論家) ※ 近著書『[中国大逆流](#)』
質疑応答&全体討論 ※ 終了後、講師を交えて懇親会
参加費 1,000円 (事前参加申し込みの学生 500円)
主催 戦略・情報研究会 <http://www.kunojun.com/strategy-intelligence/>
お申込 久野 潤(代表・大阪国際大学講師) MAIL kunojun@amethyst.broba.cc
<当日> TEL 090-2933-8598 MAIL kunojun@ezweb.ne.jp
※ メールでお申し込みの場合は御名前・御通勤/御通学先をお伝え下さい。「@」マークは小文字にして下さい。



Commented by **リップンチェンシンさん**

2009/06/08 18:48

すみません、この激論ムック私は買ってないんですが、教科書を執筆した人の名前は掲載されているんですか？ いったいこの誰が書いたのか、出版社別に公表してくれているといいんですが。自由社除く。

それから、いくら自由社と扶桑社のが採択されても教える人間が増田みやこなら何にもならないですからね。新しい歴史教科書の採択はグッドニュースなのは確かですが、やはり日教組の壊滅なくして正しい歴史教育は有り得ません。

そういったことから中山成彬議員には是非引退を撤回していただきたい。

そういえば台湾の日本語世代の方々が口を揃えて言います。「教育勅語を復活させなさい」と。その通りでしょうね。あんなにいいこと書いているとは知りませんでした。



Commented by **dai-nipponさん**

2009/06/08 19:16

日本の主権を侵す国に対しては、
[台湾](#)であろうが断固とした抗議を行うべき!

そして、日本の領海侵犯をしている[台湾](#)に対し抗議しない在日[台湾](#)人も我々の敵である!

緊急抗議! [台湾](#)駐日代表処に集合だ

台湾の我が国侵略を粉碎せよ!

<シナの威を借りた[台湾](#)の尖閣諸島侵略を許すな>

日時:平成21年6月9日(火) 11:30集合 ※抗議文の提出あり

場所: [台湾](#)駐日代表処前 東京都港区白金台5-20-2
<http://www.taiwanembassy.org/public/Data/792912332071.gif>

※雨天決行 プラカード持参歓迎

【呼び掛け】主権回復を目指す会、せと弘幸Blog『日本よ何処へ』

【連絡】西村(090-2756-8794)

2009/06/08 19:44

!!!! 告知動画 !!!!



<http://peevee.tv/v?5k2n06>



Commented by **花うさぎ** さん

To リップンチェンシンさん こんばんは。

2009/06/08 19:48

>教科書を執筆した人の名前は掲載されているんですか？

名前は掲載されていません。自由社・扶桑社以外は大体左翼の教授が執筆して、左翼の検定委員がOKを出す、という流れでしょう。

>日教組の壊滅なくして正しい歴史教育は有り得ません。

そのご指摘は全くその通りです。

>中山成彬議員には是非引退を撤回していただきたい。

はい、確か署名運動が進められているはずですよ。二万人を超えたと見た記憶があります。

>教育勅語を復活させなさい」と。その通りでしょうね。あんなにいいこと書いているとは知りませんでした。

以前、私のエントリーでも全文を紹介しましたが、現状と比較すると理想に近いと思えますよ(^ ^)。



Commented by **花うさぎ** さん

To dai-nipponさん こんばんは。

>日本の主権を侵す国に対しては、
>[台湾](#)であろうが断固とした抗議を行うべき!

[台湾](#)には二つの顔があって、親日と反日です。こちらは反日[台湾](#)=支那中共の仕業ですね。

>そして、日本の領海侵犯をしている[台湾](#)に対し抗議しない在日[台湾](#)人我々の敵である!

確かに、これは「声を上げろ！」と主張すべきです。

>緊急抗議！[台湾](#)駐日代表処に集合だ

残念ながら平日の昼間は出にくいのです、私は。またビデオで拝見させていただきます。



Commented by **リップンチェンシン** さん

すみません、[2ちゃんねる](#)みてたらこんな新聞社見つけたんですけど、

2009/06/08 23:03

http://www.chiba-shinbun.co.jp/news_10.html

知っていますか？ 聞いたことないんですけど、この社説は産経や北國よりもまともで正論ですよ。



Commented by **その蛸** さん

殆どの教科書が[中国](#)史観で書かれてて、日本の教科書かと言わんばかりの内容ですね。

2009/06/09 00:01

当時、南京城壁一番乗りをした兵士の手記で彼が見た城壁の向こうは、死屍累々だったそうですよ。

日本軍がまだ中に入っていないのに、既に中国兵の死体が死屍累々だったそうです。調べたら、その射殺死体は中国の特戦隊が逃げようとする友軍を射殺した死体だったそうです。

そして、中では中国兵が強盗強姦を繰り広げ、大混乱状態。
城壁上の日本兵は戦うでもなく、あっけにとられてそれをただ呆けて見てたそう。

2009/06/09 06:18

つまりは、日本軍が南京に入ったときには南京大虐殺とやらは既に進行中、もしくは殆ど終わってたって話です…。

中国では戦中の忌まわしい出来事を消し去るため、各地に収容洗脳施設を作り、知識人など影響力がありそうな人間を片っ端から逮捕して徹底した洗脳を何年も掛けて行ったわけで、あれは別に日本軍捕虜だけじゃ無かったんですね。

だから、中国では昔の事情を語るのタブー、当時を生きた人たちは胸の奥に閉ざして墓に持ってきました。

韓国もそうですが、中国も世代が古くなるほど反日感情が薄く、当時を実際に生きた人は殆ど反日感情なんて無かったそうです。それが本来の中国人ですから。

しかし、韓国人も中国人も若い世代ほど日本を憎んでる。自ら経験もしてないのにです。正に教育で作られ出された反日世代ですよ。

日本は、今後も日本に対して大きな不利益をもたらしそうなこれらに対して、ずっと黙認して、さすれば中国史観を受け入れ、日本人に贖罪意識を植え付け続けているというわけですが、黒幕誰なんでしょうね。



Commented by **花うさぎさん**

To リップンチェンシンさん おはようございます。

>知っていますか？ 聞いたことないんですけど、この社説は産経や北國
>よりもまともで正論ですよ。

知らなかったです。まともですね～以前の東海新聞世迷言みたいな趣があります。

恐らく稲下地区のタブロイド判無料配布紙ではないでしょうか？。報道内容は他紙も引用しているということなので、中々立派なようですね。



Commented by **花うさぎさん**

To その蛸さん おはようございます。

2009/06/09 06:28

>当時、南京城壁一番乗りをした兵士の手記で彼が見た城壁の向こうは、死屍累々だったそうですよ。

これ、確か一昨年(2008年)の12月に九段会館で行われた集会の際に、生き残りの方が同じようなことを行っていた記憶があります。

>その射殺死体は中国の特戦隊が逃げようとする友軍を射殺した死体だったそうです。

これは有名な話ですね。

>つまりは、日本軍が南京に入ったときには南京大虐殺とやらは既に進行中、もしくは殆ど終わってたって話です…。

はい、それが真実だと思います。日本軍は占領した翌日から非難していた中国人が続々と戻ってきて商売はじめたと言いますから。

>だから、中国では昔の事情を語るのタブー、当時を生きた人たちは胸の奥に閉ざして墓に持ってきました。

なるほど。大躍進とか文化大革命で無くなった数千万人は無念だったでしょうね。

>正に教育で作られ出された反日世代ですよ。

御意！。恨むなら毛沢東や李氏朝鮮だろうと思います。

>黒幕誰なんでしょうね。

恐らく支那中共と朝鮮半島でしょうが、洗脳された実行部隊の日本人も本当に情けないと

思います。

例えば、岡崎トミ子なんか、全財産を韓国に寄付して一生韓国の慰安婦援助のために韓国で暮らせ！と言いたいです。